

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			12月26日	12月27日	1月2日	1月3日	1月4日	Net Chg
<b>Forex</b>	USD/BRL	Spot	2,0540	2,0430	2,0460	2,0360	<b>2,0360</b>	u,c, +0,8700
	USD/YEN	Spot	85,61	86,08	87,21	87,26	<b>88,13</b>	+0,0029
<b>Swap</b>	EUR/USD	Spot	1,3220	1,3247	1,3180	1,3052	<b>1,3081</b>	+0,7000
	BRL/YEN	Spot	41,78	42,11	42,62	42,65	<b>43,35</b>	+0,0299
<b>Stock</b>	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,20	1,18	1,17	1,14	<b>1,05</b>	-0,0900
		1Year(p.a.)	1,31	1,27	1,26	1,25	<b>1,18</b>	-0,0700
<b>Stock</b>	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,09	7,08	7,09	7,10	<b>7,07</b>	-0,0299
		1Year(p.a.)	7,13	7,13	7,13	7,12	<b>7,13</b>	+0,0136
<b>Bond</b>	Bovespa		60.960	60.416	62.550	63.312	<b>62.523</b>	-788,94
<b>Bond</b>	CDS Brazil 5y		109,03	108,56	108,13	103,13	<b>102,12</b>	-1,0060
	Global 40		125,625	125,625	126,125	126,300	<b>125,500</b>	-0,8000

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

## 3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	なし
FIPE消費者物価指数(月次,12月)	0.70%	0.78%	0.68%	
FIPE消費者物価指数(週次,12月23日)	0.72%	0.82%	0.72%	
鉱工業生産(季調済/前月比,11月)	-0.9%	-0.6%	0.1%	
鉱工業生産(季調前/前年比,11月)	-0.7%	-1.0%	2.5%	
PMIサービス業(12月)	--	53.5	52.5	

## 4. 週間市況、トピックス

- 2013年の為替相場は U\$1=R\$2.0520 で寄り付いた。
- 2日は年明け後初の取引となり、米議会が「財政の崖」の影響を回避する法案を可決させたことが好感され、リスク資産の買いが優勢となった。レアルは週間安値となる U\$1=R\$2.0520 で寄付いた後、リスク資産の買いにつられて一気に週間高値となる U\$1=R\$2.0330 まで急伸した。
- 翌3日には米国の財政合意は赤字削減にはつながらないとの懸念が高まり、リスク資産の売りが優勢となると、レアルもつられて 2.0500 まで売られるも、大口の資金流入の噂から一気に 2.03 台半ばまで反発した。
- 週末にかけては米 FOMC 議事録で、債券購入プログラムによる米国のバランスシートへの負担が増加するとの懸念が示されたことが嫌気されると、リスク資産は大きく売られ、レアルも再び 2.05 台まで下落した。しかし米雇用統計が予想を上回る結果となったことが好感されるとレアルは他のリスク資産と共に大きく反発し、2.03 台後半まで買い戻され、結局 U\$1=R\$2.0360 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
1/7	FGVインフレ率-IGP-DI	Dec	0.65%	0.25%
1/7	自動車生産(Anfavea)	Dec	--	301679
1/7	自動車販売(Anfavea)	Dec	--	311772
1/7	自動車輸出(Anfavea)	Dec	--	36536
1/7	貿易収支(FOB)-週次	38718	--	--
1/8	FGV CPI IPC-S	39083	0.68%	0.66%
1/9	FGVインフレ率-IGP-M(プレビュー)	jan/08	0.61%	0.69%
1/9	商品価格指数(前月比)	Dec	--	0.68%
1/9	商品価格指数(前年比)	Dec	--	8.32%
1/10	FIPE消費者物価指数(週次)	39083	--	0.82%
1/10	IBGEインフレ率-IPCA(前月比)	Dec	0.75%	0.60%
1/10	インフレ率(IPCA)-IBGE(前年比)	Dec	5.80%	5.53%

## 6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.00–2.06

今週は年始ということもあり、リアル相場の流動性が未だ低い中、米財政合意や米雇用統計が注目を集めた。リスク資産に買いが集まる中、年末に見られた企業による資金流出も一段落し、リアルは2.03台まで上昇する展開となった。来週はECB政策決定会合を中心に海外市場で注目されるイベントが多く、今週のように予想比良好な結果が多く見られれば、リスク資産の買いと共に、リアルも連れ高になることが予想される。一方で、アントラフィシャルながら中銀によるリアルの上限レートと目される2.000に迫る局面では、伯中銀によるドル買い介入に対する警戒感も強く、値動きはやや限定的となるであろう。